

平成28年度第1回みよし市障がい者福祉計画審議会 次第

日時：平成28年8月2日（火）

午後2時から

場所：みよし市役所 研修室1・2

1 あいさつ

2 協議事項

(1) みよし市障がい者福祉計画の基本的な考え方（資料No.2）

(2) みよし市障がい者福祉計画策定のためのアンケート調査について（資料No.3）

(3) 今後のスケジュール（資料No.4）

3 その他

連絡事項

みよし市障がい者福祉計画審議会 委員名簿

	区分	所 属	職名	氏名
委員	有識者	愛知大学	名誉教授	浅野俊夫
委員	"	(社福)無門福祉会	地域アドバイザー	阪田征彦
委員	民生児童委員代表	民生児童委員協議会	副会長	野崎又嗣
委員	医療機関代表	はしたにクリニック	医師	端谷毅
委員	"	ありたけ歯科クリニック	歯科医師	有竹一樹
委員	福祉団体代表	(社福)とよた光の里	施設長	中村さき子
委員	"	(社福)あさみどりの会	相談役	高濱潔
委員	"	(社福)あゆみ会	理事長	鈴木睦子
委員	"	(社福)みよし市社会福祉協議会	事務局長	石原正裕
委員	"	(社福)あじさいの会	代表	浜辺渚
委員	"	みよし市身体障がい者福祉協議会	会長	岡本長治
委員	"	みよし市手をつなぐ親の会	会長	小川正博
委員	"	みよし市地域精神障がい者家族会	会長	畠中菊代
委員	教育関係代表	小中学校長代表	北部小学校校長	野田紀世子
委員	"	県立三好特別支援学校	校長	高村葉子
委員	"	幼稚園代表	三好桃山幼稚園理事長	渡邊祥子
委員	"	保育園代表	わかば保育園園長	柘植久子
委員	市民代表	公募委員		佐々木美咲
委員	行政機関代表	豊田加茂福祉相談センター	次長	大井千草
委員	"	衣浦東部保健所健康支援課	課長	田口良子

# みよし市障がい者福祉計画審議会 座席票

日時:平成28年8月2日(火)14時から  
場所:みよし市役所 3階 研修室1・2

愛知大学 民生児童委員協議会  
浅野 俊夫 野崎 又嗣  
(あさの としお) (のざき いうじ)  
(会長) (副会長)



--	--

(社福)むもん福祉会  
阪田 征彦  
(さかた ゆきひこ)

--

みよし市手をつなぐ親の会  
小川 正博  
(おがわ まさひろ)

はしたにクリニック  
端谷 毅  
(はしたに たけし)

--

みよし地域精神障がい者家族会  
畠中 菊代  
(はたなか きくよ)

ありたけ歯科クリニック  
有竹 一樹  
(ありたけ かずき)

--

幼稚園代表  
渡邊 祥子  
(わたなべ よしこ)

(社福)あさみどりの会  
高濱 淩  
(たかはま きよし)

--

保育園代表  
柘植 久子  
(つげ ひさこ)

(社福)あゆみ会  
鈴木 瞳子  
(すずき むつこ)

--

公募委員  
佐々木 美咲  
(ささき みさき)

(社福)みよし市社会福祉協議会  
石原 正裕  
(いしはら まさひろ)

--

愛知県豊田加茂福祉相談センター  
大井 千草  
(おおい ちぐさ)

(社福)あじさいの会  
浜辺 滉  
(はまべ なぎさ)

--

愛知県衣浦東部保健所  
田口 良子  
(たぐち りょうこ)

みよし市身体障がい者福祉協議会  
岡本 長治  
(おかもと ちょうじ)

--	--

課長  部長  次長  副主幹

--	--

担当

傍聴席 10名

## みよし市障がい者福祉計画審議会要綱

平成21年4月1日

改正 平成25年3月28日

平成27年12月28日

## (趣旨)

第1条 この要綱は、みよし市附属機関の設置に関する条例（平成21年三好町条例第2号。以下「条例」という。）第3条の規定に基づき、みよし市障がい者福祉計画審議会（以下「審議会」という。）の運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

## (所掌事務)

第2条 審議会は、障がい者福祉の増進のため、障害者基本法（昭和45年法律第84号）第11条第3項の規定に基づくみよし市障害者計画及び障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）第88条及び第88条の2の規定に基づくみよし市障がい福祉計画の策定及び推進について調査、審議するものとする。

## (組織)

第3条 委員は、条例別表に規定する者のうちから市長が委嘱する。

2 委員の任期は3年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## (会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は委員の互選とする。

3 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、職務を代理する。

## (会議)

第5条 審議会の会議は、会長が招集し、会長がその会議の議長となる。

2 審議会の会議は委員の2分の1で成立し、議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

3 会長が必要と認めたときは、委員以外の関係者に会議の出席を求め、意見を聴くことができる。

## (事務局)

第6条 審議会の事務局は、福祉部福祉課に置く。

(雑則)

第7条 この要綱に定めるものほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（平成25年3月28日）

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成27年12月28日）

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。ただし、第2条の改正規定は、平成27年12月28日から施行する。

)

## みよし市障がい者福祉計画の基本的な考え方

### 1 みよし市の障がいに関する計画の現状

#### (1) 第3期みよし市障がい者計画

- 障害者基本法に基づき、平成24年3月に策定
- 障がい者のための施策に関する基本的な事項を定める中長期の計画
  - ・障がい者施策における市の責任を明確化させ、障がいのある方々の地域生活を支援する全体的なビジョンを示す
  - ・地域の様々な資源の総合的な連携体制を構築し、障がいのある方々一人ひとりに対し、適切なサービスが提供される基盤を作ることを目的とした計画

#### (2) 第4期みよし市障がい福祉計画

- 障害者総合支援法に基づき、平成27年3月に策定
- 障がい福祉サービス等の確保に関する計画
  - ・各年度における障がい福祉サービス等（自立支援給付、地域生活支援事業）の種類ごとの必要な量の見込み
  - ・障がい福祉サービス等（自立支援給付、地域生活支援事業）の種類ごとの必要な見込量の確保の方策
  - ・障がい福祉サービス等に関する3年間の実施計画的な位置づけとして策定するものであり、「サービス見込量（目標量）」を設定した計画

### 2 障がい者計画と障がい福祉計画の一体化

みよし市では、「障がい者計画」の計画年度が6か年一期となっており、「障がい福祉計画」第5期の策定年度である平成29年度に2つの計画を見直し、障がい福祉に関する総合的計画である「障がい者福祉計画」を策定することとなります。

#### 参考 障がい者計画及び障がい福祉計画策定スケジュール

名称・年度	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
障がい者計画 策定期														

▲ 24年度～29年度(6ヵ年計画) ↑ 30年度～35年度(6ヵ年計画) ↑ ...

第3期 H24.3月 第4期 H30.3月 第5期 H36.3月

  

名称・年度	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
障がい福祉計画 策定期														

▲ 24年度～26年度 ↑ 27年度～29年度 ↑ 30年度～32年度 ↑ 33年度～35年度 ↑ ...

第3期 H24.3月 第4期 H27.3月 第5期 H30.3月 第6期 H33.3月 第7期 H36.3月

# 「みよし市障がい者福祉計画」に関する調査

## 調査ご協力のお願い

日頃はみよし市の福祉行政について、格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、みよし市では、「障がい者計画」と「障がい福祉計画」を進めておりますが、市の障がい者福祉をより良くするために、計画の見直しを行うこととしました。

この調査票は、障害者手帳をお持ちの方、難病を患っている方などを対象に、皆様の生活状況やご意見などを聞かせていただくものです。皆様には、この調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、答えたくない質問には無理にお答えいただく必要はありません。また、個人の回答内容が公表されるなどのご迷惑をおかけすることは決してありません。

平成28年9月

みよし市長 小野田 賢治

## ご記入のお願い

### ■ご記入の際に

- 選択肢がある場合には、あてはまる番号を○で囲んでください。
- 質問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、下線部に注意してお答えください。
- 何らかの理由で、ご本人がご回答できない場合は、ご家族または日常ご本人のことによくわかっている方にお手伝いいただき、お答えください。

### ■調査票の返送について

ご記入いただきました調査票は、名前を書かず、同封の返送用封筒に入れて、9月20日(火)までにポストに投函してください(切手は必要ありません)。

### ■調査についてのお問い合わせ

みよし市役所 福祉課(ふくしの窓口) 担当 清水、伊藤  
電話 <0561> 76-5663  
ファックス <0561> 34-3388

※「障害」についての表現を「障がい」としております。「害」の字の与えるイメージを和らげるため、法令名称や固有名詞などの表記を変更できないもの以外は「がい」の表現を使用しています。

ご本人の現状(今の姿)について

問1 このアンケートをおもに記入される方はどなたですか。(1つだけに○)

- |              |             |       |
|--------------|-------------|-------|
| 1 ほんにん<br>本人 | 2 かぞく<br>家族 | 3 その他 |
|--------------|-------------|-------|

問2 あなた(障害者手帳をお持ちの方、難病の方ご本人:以下同じ)の性別を教えてください。(1つだけに○)

- |              |              |       |
|--------------|--------------|-------|
| 1 だんせい<br>男性 | 2 じょせい<br>女性 | 3 その他 |
|--------------|--------------|-------|

問3 あなたの年齢は何歳ですか。

平成28年8月1日現在                    歳

問4 あなたが現在、暮らしているところはどこですか。(1つだけに○)

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 1 じたく<br>自宅     | 2 グループホーム、福祉ホーム<br>ふくし |
| 3 福祉施設<br>ふくしせつ | 4 病院<br>びょういん          |
|                 | 5 その他 ( )              |

→ 問4で「1 自宅」を選ばれた方にお聞きします。

問5 あなたは現在、どなたと一緒に住んでいますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                               |                 |                              |
|-------------------------------|-----------------|------------------------------|
| 1 ひとり暮らし<br>ひとり               | 2 夫、妻<br>おとと つま | 3 子ども<br>こども                 |
| 4 子どもの夫(婿)、妻(嫁)<br>おつとむこ つまよめ | 5 父、母<br>ちち はは  | 6 おじいさん、おばあさん<br>おじいさん おばあさん |
| 7 兄弟、姉妹<br>きょうだい しまい          | 8 孫<br>まご       | 9 その他                        |

問6 あなたの生活費は、おもに何から使われていますか。(1つだけに○)

- |                              |                                  |
|------------------------------|----------------------------------|
| 1 自分の年金や給付金<br>じぶんねんきんきゅうふきん | 2 自分の就労などによる給料<br>じぶんしゅうろうきゅうりょう |
| 3 家族の年金や給付金<br>かぞくねんきんきゅうふきん | 4 家族の就労などによる給料<br>かぞくしゅうろうきゅうりょう |
| 5 その他 ( )                    |                                  |

問7 あなたがお持ちの障害者手帳は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- |  |
|--|
| 1 身体障害者手帳 ( ) 級<br>しんたいしうがいしゃてちょう                      |
| 2 療育手帳 ( ) 判定<br>りょういくてちょう                             |
| 3 精神障害者保健福祉手帳 ( ) 級<br>せいしんしうがいしゃほけんふくしてちょう            |
| 4 障害者手帳は持っていない (難病認定を受けているなど)<br>じうがいしゃてちょうもなんびょうにんていう |

- 問7で「1 身体障害者手帳」を選ばれた方にお聞きします。
- 問8 あなたの身体障がいの種類は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1 視覚障がい	2 聴覚、平衡機能障がい
3 音声、言語、そしやく機能障がい	4 肢体不自由(上肢、下肢、体幹)
5 内部障がい(心臓、じんぞう、呼吸器、こきゅうき、ぼうこう、直腸、ちょくちょう、小腸、しょうちょう、肝臓、かんぞう)	
6 免疫機能障がい	

- 問7で「1 身体障害者手帳」「2 療育手帳」を選ばれた方にお聞きします。
- 問9 あなたの障がいのおもな原因は何ですか。(1つだけに○)

1 生まれつき	2 生まれるときのけが、病気
3 交通事故	4 働いているときのけが、病気
5 病気	6 戦争によるけが、病気
7 その他( )	8 わからない

- 問7で「2 療育手帳」「3 精神障害者保健福祉手帳」を選ばれた方にお聞きします。
- 問10 あなたは広汎性発達障がい(自閉症やアスペルガー症候群など)と診断されていますか。(1つだけに○)

1 診断されている	2 診断されていない
-----------	------------

- 問11 あなたがおもな障がい(難病認定)を受けた時期、または障がい(難病)があると医師に言わされた時期は何歳ごろですか。(1つだけに○)

1 生まれたとき	2 _____歳ごろ	3 わからない
----------	------------	---------

## 2 医療について

- 問12 あなたの最近の健康状態は、次のどれにあたりますか。(1つだけに○)

1 健康、普通	2 通院はしていないが病弱、病気がち
3 通院している	4 入院している

- 問13 あなたには、かかりつけの(よく行く)医者がいますか。(1つだけに○)

1 いる	2 いない
------	-------

- 問14 あなたは、障がいのために定期的に通院、入院していますか。(1つだけに○)

1 通院している	2 入院している	3 通院も入院もしてない
----------	----------	--------------

とい  
問15 あなたが健康管理や医療について、困ったり悩んだりすることは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

- 1 近所に治療を受けられる病院などがない
- 2 通院や健診のときに付き添ってくれる人がいない
- 3 気軽に往診（医者が家まで来てくれる）を頼める医者がいない
- 4 定期的に健康診断を受けられない
- 5 障がいのため症状が正しく伝わらず、必要な治療が受けられない
- 6 受診手続きなど、障がい者への配慮（気遣い）が不十分
- 7 医療費（病院などに行ったときのお金）の負担が大きい
- 8 入院のとき、付き添いや個室をお願いされる
- 9 その他（ ）
- 10 特に困ったり悩んだりすることはない

### 3. 介助（手助け）について

とい  
問16 あなたは日常生活の動作や行動についてひとりでできますか。それとも手伝ってもらいますか。【補装具、福祉用具をお持ちの場合は、使用した状態でお答えください。】（1つだけに○）

- 1 ひとりでできる（またはひとりでできることが多い）
- 2 手伝ってもらう（または手伝ってもらうことが多い）

とい  
問17 いつもあなたの介助（手助け）をしている方は、おもにどなたですか。  
(1つだけに○)

- |           |          |                 |
|-----------|----------|-----------------|
| 1 夫、妻     | 2 子ども    | 3 子どもの夫（婿）、妻（嫁） |
| 4 父、母     | 5 兄弟、姉妹  | 6 その他の家族、親戚     |
| 7 ホームヘルパー | 8 ボランティア | 9 施設、寮などの職員     |
| 10 その他（ ） |          | 11 いない          |

とい  
→ 問17で「1」～「6」（ご家族）のいずれかを選ばれた方にお聞きします。

とい  
問18 あなたのおもな介助者は何歳ですか。（1つだけに○）

- |         |         |         |        |
|---------|---------|---------|--------|
| 1 20歳未満 | 2 20歳代  | 3 30歳代  | 4 40歳代 |
| 5 50歳代  | 6 60歳以上 | 7 わからない |        |

問16 で「2 手伝ってもらう」を選ばれた方にお聞きします。

問19 あなたが介助(手助け)を受けるときに、悩んでいることや困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1 気をつかう               | 2 必要なときに介助を受けられない |
| 3 介助者(手伝ってくれる人)がよく替わる |                   |
| 4 プライバシーが守られない        | 5 同性による介助が受けられない  |
| 6 私のことをよく理解していない      | 7 介助技術がよくない       |
| 8 お金の負担が大きい           | 9 家族の負担が大きい       |
| 10 その他( )             | 11 特に問題はない        |

#### 4 就労(働くこと)、就学(学校などのこと)について

問20 あなたは、日中をおもにどのようにして過ごしていますか。(1つだけに○)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1 通園、通学している(児童発達支援施設などへの通所を含む) |
| 2 働いている(就労支援施設などでの福祉的就労を含む)    |
| 3 デイサービスやデイケアに通っている            |
| 4 趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動に参加している |
| 5 その他( )                       |
| 6 特に何もしていない                    |

問20 で「1 通園、通学している」を選ばれた方にお聞きします。

問21 通園、通学で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1 通うのが大変(手段がない、遠い)   | 2 授業についていけない    |
| 3 トイレなどの施設、設備が利用しづらい |                 |
| 4 園内、学校内の介助が十分でない    | 5 友だちができない      |
| 6 理解のある先生がいない        | 7 普通学級に入れてもらえない |
| 8 その他( )             | 9 特にない          |

問22 今後、進学を希望する学校、学級はどこですか。(1つだけに○)

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1 特別支援学校     | 2 小、中学校の特別支援学級    |
| 3 小、中学校の普通学級 | 4 高等学校、専門学校、短大、大学 |
| 5 職業訓練校      | 6 その他( )          |
| 7 進学しない      |                   |

- 問20 で「2 働いている」を選ばれた方にお聞きします。
- 問23 あなたの働き方はどのような形態ですか。(1つだけに○)

- |                                   |                  |
|-----------------------------------|------------------|
| 1 会社などで正規の職員                      | 2 会社などでパート、アルバイト |
| 3 派遣、契約社員                         |                  |
| 4 就労支援施設などの福祉的就労の場での仕事            |                  |
| 5 自宅での仕事                          |                  |
| 6 自営業、家業(家の商売等 家ずっとおこなっている仕事)の手伝い |                  |
| 7 その他( )                          |                  |

- 問24 現在の仕事のことで困っていることや悩んでいることがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                                 |  |
|---------------------------------|--|
| 1 仕事内容や労働条件(休日など)が障がいの程度にあっていない |  |
| 2 職場(会社)での障がいに対する理解が不足している      |  |
| 3 職場(会社)の人間関係がうまくいかない           |  |
| 4 通勤が大変である                      |  |
| 5 トイレなどの職場(会社)の設備、機器が利用しづらい     |  |
| 6 賃金(給料)や待遇面で不満がある              |  |
| 7 周囲(まわりの人)の目が気になる              |  |
| 8 自分の考え方や思ったことが伝えられない           |  |
| 9 相談できる人がいない                    |  |
| 10 その他( )                       |  |
| 11 困っていることや悩んでいることは特にない         |  |

- 問25 障がいのある人が働くために、何が大切だと思いますか。(○は3つまで)

- |                                       |               |
|---------------------------------------|---------------|
| 1 働く時間や日数を調整できること                     | 2 通勤手段があること   |
| 3 通院などの保障があること                        | 4 自宅で仕事ができること |
| 5 賃金(給料)や待遇が妥当であること                   |               |
| 6 障がいの程度にあった仕事であること                   |               |
| 7 職業訓練などで就労のための技術を身につけられること           |               |
| 8 ジョブコーチなど、職場(会社)に慣れるまで手伝ってくれる制度があること |               |
| 9 職場(会社)に障がい者用の設備、機器が整っていること          |               |
| 10 周囲(まわりの人)が障がいを理解してくれること            |               |
| 11 職場(会社)により指導者や先輩がいること               |               |
| 12 就労支援施設などの福祉的就労の場を確保すること            |               |
| 13 その他( )                             |               |
| 14 特にない、わからない                         |               |

○ 外出について

問26 あなたはいつも、どのくらい外出しますか。通勤、通園、通学、通所、通院、リハビリ、日常の散歩、買い物など、すべてを含めてお答えください。

(1つだけに○)

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1 ほぼ毎日   | 2 週に3~4回 | 3 週に1~2回 |
| 4 月に2~3回 | 5 年に数回   |          |
| 6 外出しない  |          |          |

問26で「1」~「5」のいずれか(年に数回以上の外出)を選ばれた方にお聞きします。

→問27 あなたが外出する場合に、よく利用する交通手段は何ですか。(○は3つまで)

- |                |                      |
|----------------|----------------------|
| 1 電車           | 2 バス                 |
| 3 一般のタクシー      | 4 移送サービス (介護タクシーを含む) |
| 5 施設の車         | 6 自家用車 (家族など他の人が運転)  |
| 7 自家用車 (自分で運転) | 8 自転車                |
| 9 オートバイ、原付     | 10 車いす (電動車いすを含む)    |
| 11 徒歩          | 12 その他 ( )           |

→問28 あなたが外出する時のおもな目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 1 通勤          | 2 通園、通学           |
| 3 施設への通所 (毎日) | 4 通院              |
| 5 リハビリテーション   | 6 施設のサービスの利用 (時々) |
| 7 買い物、散歩      | 8 友人、知人宅訪問        |
| 9 地域の行事や会合    | 10 余暇活動 (趣味など)    |
| 11 自宅に帰る      | 12 その他 ( )        |

問26で「6 外出しない」を選ばれた方にお聞きします。

→問29 外出しないのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1 障がいが重い            | 2 歩行が困難            |
| 3 電車やバスが利用できない      | 4 道路、階段、トイレなど環境が悪い |
| 5 介助者(手伝ってくれる人)がない  | 6 家族や他人に面倒をかける     |
| 7 外出しようという気持ちがわからない | 8 周囲(まわりの人)の目が気になる |
| 9 身体の調子が悪い          | 10 身体が疲れる          |
| 11 お金の負担が大きい        | 12 人との会話が困難        |
| 13 目や耳の衰えにより危険を感じる  | 14 外出する必要がない       |
| 15 その他 ( )          |                    |

## 6 地域活動や文化、スポーツ活動について

問30 この1年間に、あなたは趣味や学習、スポーツなどの活動をしましたか。  
(あてはまるものすべてに○)

- 1 コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞、見物
- 2 スポーツやレジャーなどの活動
- 3 知識や技術を身につける学習活動
- 4 趣味の活動
- 5 ボランティアなどの社会活動
- 6 行政区、子ども会、老人クラブなどの地域活動
- 7 障がい者団体などの活動
- 8 市、社会福祉協議会、施設、企業などが主催する事業
- 9 職場(会社)のサークル活動
- 10 児童館、図書館の活動
- 11 日帰り旅行
- 12 泊まりがけの旅行
- 13 その他( )

問31 現在から引き続き行う場合も含めて、今後はどのような活動をしたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞、見物
- 2 スポーツやレジャーなどの活動
- 3 知識や技術を身につける学習活動
- 4 趣味の活動
- 5 ボランティアなどの社会活動
- 6 行政区、子ども会、老人クラブなどの地域活動
- 7 障がい者団体などの活動
- 8 市、社会福祉協議会、施設、企業などが主催する事業
- 9 職場(会社)のサークル活動
- 10 児童館、図書館の活動
- 11 日帰り旅行
- 12 泊まりがけの旅行
- 13 その他( )

とい  
問32 じょう ひと ぶんか かうどう しえん  
障がいのある人が文化・スポーツ活動をするために、どのようなことを支援して  
ほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 障がい者の自主的なグループづくり、リーダー育成などの支援
2 障がい者のためのスポーツ大会、レクリエーション行事などの充実
3 活動のための情報や相談の充実
4 講師や指導員の派遣
5 障がい者に配慮した施設、設備の充実
6 外出のための移動手段や介助の確保
7 活動にかかる費用の援助
8 その他( )
9 特にない

## 7. 情報・相談・連絡について

とい  
問33 かぞく かた せいかつ ふくし じょうほう  
あなたやご家族の方は、生活や福祉サービスの情報をどこで(どこから)得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 役所の窓口	2 病院などの医療機関
3 福祉施設	4 学校、幼稚園、保育園など
5 相談支援事業所(相談支援専門員)	6 民生、児童委員
7 障がい者の団体や親の会	8 テレビや新聞
9 市の広報紙、町内回覧	10 友人、知人
11 インターネット(パソコン、携帯電話など)	12 社会福祉協議会
13 その他( )	14 情報を得るところはない

とい  
問34 あなたが知りたいと思っていることは何に関することですか。  
(あてはまるものすべてに○)

1 教育、保育	2 在宅福祉サービス(ホームヘルプ、ショートステイなど)
3 福祉施設	4 福祉機器
5 医療やリハビリテーション	6 就職、就業
7 生涯学習、文化活動	8 スポーツ、レクリエーション
9 住居や居住環境の改善	10 災害への準備、災害時の行動
11 交流会や催し	12 障がい者団体などの各種団体
13 手話通訳	14 預貯金、財産の管理など
15 その他( )	16 特にない

問35 緊急時の連絡には、何を使用しますか。【その場に他の人がいない場合】  
 (1つだけに○)

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 1 携帯電話、スマートフォン | 2 電話 (固定電話) |
| 3 緊急通報システム     | 4 パソコン      |
| 5 ファクシミリ (FAX) | 6 その他 ( )   |
| 7 いずれも使用できない   |             |

問36 あなたは障がいや生活のことで困ったり不安に思っていたりすることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                            |               |
|----------------------------|---------------|
| 1 仕事のこと                    | 2 経済的なこと      |
| 3 健康や医療のこと                 | 4 家族のこと       |
| 5 介助者(手伝ってくれる人)のこと         | 6 近所づきあいのこと   |
| 7 施設への入所のこと                | 8 進学や学校のこと    |
| 9 結婚のこと                    | 10 老後、親亡き後のこと |
| 11 日常会話などの意思疎通が思うようにできないこと |               |
| 12 その他 ( )                 | 13 特にない       |

問37 あなたは心配なことがあったとき、誰に相談していますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

- |                             |                    |
|-----------------------------|--------------------|
| 1 家族                        | 2 親戚               |
| 3 近所の人                      | 4 友人、知人            |
| 5 同じ障がいのある人                 | 6 家族会や障がい者団体の人     |
| 7 職場(会社)の人                  | 8 ボランティア           |
| 9 相談支援事業所の相談支援専門員           | 10 民生、児童委員         |
| 11 児童相談所、保健所、障害者福祉センターなどの職員 | 12 福祉施設の職員         |
| 12 役所の職員                    | 13 福祉施設の職員         |
| 14 病院などの医療機関の職員             | 15 学校、幼稚園、保育園などの先生 |
| 16 社会福祉協議会の職員               | 17 その他 ( )         |
| 18 誰にも相談していない               |                    |

問38 あなたは成年後見制度を知っていますか。(1つだけに○)

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

→ 問38で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きします。

問39 あなたは成年後見制度を使っていますか。(1つだけに○)

- |         |          |
|---------|----------|
| 1 使っている | 2 使っていない |
|---------|----------|

問39 で「1 使っている」を選ばれた方にお聞きします。

問40 あなたの成年後見人（保佐人、補助人を含む）はどなたですか。（1つだけに○）

- |                  |           |
|------------------|-----------|
| 1 父、母            | 2 兄弟、姉妹   |
| 3 弁護士、司法書士、社会福祉士 | 4 その他 ( ) |

### 3 障がい福祉の向上について

問41 あなたが現在、充実してほしい障がい福祉施策は何ですか。（○は3つまで）

- |                               |
|-------------------------------|
| 1 病気の予防、早期発見や保健指導             |
| 2 障がい児のための療育、指導               |
| 3 障がい児保育、障がい児教育               |
| 4 障がい児学童保育の推進                 |
| 5 在宅福祉サービス（ホームヘルプ、ショートステイなど）  |
| 6 介助者サービス（レスパイト（一時預かり）など）     |
| 7 通所施設の整備（定員数、施設数の拡充）         |
| 8 福祉機器の利用のための助成               |
| 9 手当てなどの経済的援助の充実              |
| 10 医療やリハビリ                    |
| 11 情報提供や相談                    |
| 12 就労の援助や雇用の促進                |
| 13 生涯学習や文化活動                  |
| 14 スポーツ、レクリエーション活動            |
| 15 障がい者向け住宅の確保や居住環境の改善、整備     |
| 16 建物や交通機関、道路など障がい者に配慮したまちづくり |
| 17 障がい者のための防災体制               |
| 18 親亡き後の生活保障                  |
| 19 ボランティア活動の推進                |
| 20 障がい者理解への啓発や交流              |
| 21 その他 ( )                    |
| 22 特にない                       |



問42 あなたはみよし市内に通えるところ（障がい福祉施設）があるとよいと思いますか。（1つだけに○）

1 思う

2 思わない

問42で「1 思う」を選ばれた方にお聞きします。

問43 あなたはどのようなところ（障がい福祉施設）があるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 就労（働くこと）に関する訓練ができる（就労支援事業所等）
- 2 入浴、調理、洗濯など生活に関する訓練ができる（生活介護事業所等）
- 3 創作などレクリエーション活動ができる（地域活動支援センター事業等）
- 4 看護師など医療職を配置している
- 5 短期間宿泊でき、入浴、食事など生活に関する訓練ができる
- 6 共同生活し、入浴、食事などの介助（手伝い）を受ける（グループホーム）
- 7 その他（ ）

問44 みよし市の障がい福祉施策について、ご意見やご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

ちょうじかん きょうりょく  
長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございました。

基本目標	施策の体系	具体的な取り組み	新調査票の設問番号
1. 利用者本位の生活支援体制の整備	①身近な相談支援体制の構築	・各種相談機能の充実 ・施設、会議、催し等の情報のホームページでの提供	問33 問34 問35 問36 問37
	②ケアマネジメントの推進	・専門職員の配置 ・ケアマネジメント体制の充実	問33 問37
	③権利擁護の推進と広報活動の充実	・啓発・広報活動の充実 ・権利擁護支援策の充実 ・地域での交流の促進 ・福祉教育の充実 ・交流教育の充実	問38 問39 問40
	④障がい者団体、当事者団体等の活動への支援	・障がい者団体、当事者団体の活動支援 ・パートナーシップのための基盤づくり	問33
	⑤ボランティア活動の充実	・ボランティア活動に関する啓発 ・施設等活動基盤の充実 ・ボランティア活動に関する広報の充実 ・ボランティア活動機会の拡充	問41
	⑥関係機関・関係団体との連携強化	・保健・医療・福祉の連携 ・民間サービス事業者、ボランティア団体等との連携強化	問33 問37
2. 在宅サービスの充実	①在宅介護への支援	・ホームヘルプサービス充実のための支援事業者の育成、民間事業者支援 ・支給決定における公正・公平性の確保 ・利用者ニーズに即したデイサービス ・利用者ニーズに即したショートステイサービス	問16 問17 問18 問19 問41
	②在宅生活支援	・日常生活用具・補助具等の給付 ・ボランティア活動機会の充実 ・通所施設整備の支援 ・IT講習会 ・機器購入・利用の補助	問26 問27 問28 問29 問35 問41 問42 問43
3. 経済的自立への支援	①雇用・就業の促進	・民間企業における雇用の促進 ・障がい者雇用に関する啓発活動 ・職親制度の推進 ・福祉的就労の場の充実 ・職業能力向上への支援の充実	問23 問24 問25
	②所得の安定	・各種手当による安定した所得の保障	問6 問25
4. 居住系サービスの充実	①施設と地域の連携	・既存施設サービスの充実 ・施設と地域との連携・交流の充実 ・グループホームの設置と柔軟な運用の支援	問20 問21 問22 問41 問42 問43
	②施設から地域への移行の促進	・障がい者が地域で暮らすための基盤づくり ・モデルケースによる取組の推進	問4 問41 問42 問43
基本目標	施策の体系	具体的な取り組み	新調査票の設問番号
5. 適切な保健・医療サービスの提供	①障がいの早期発見	・出産・育児に関する意識啓発 ・乳幼児健診の受診促進 ・健康診査・訪問指導、健康相談の充実 ・自閉症児・発達障がい児に対する療育、相談、支援	問9 問10 問11 問41
	②保健、医療の充実	・市民の健康づくりのための健康診査・健康相談の充実 ・障がい者の健康に関する相談体制の充実 ・医療体制の充実 ・訪問歯科診療など在宅医療の充実	問12 問13 問14 問15
	③心の健康づくりなど精神保健・医療施策の推進	・学校及び地域における心の健康に関する相談の充実 ・心の健康づくり体制の整備	問15 問37
6. 保育・教育の充実	①療育サービスの充実	・地域における療育の充実 ・親子通園施設の整備 ・障がい児教育機関の充実	問20 問21 問22 問41 問42 問43
	②障がい児教育の充実	・特別支援学級の充実 ・普通学級での障がい児の受け入れ ・障がい児を対象とした放課後児童クラブの検討	問20 問21 問22
7. 文化・スポーツ・レクリエーション活動の推進	①参加の促進	・参加支援 ・作品等の出展支援 ・生涯学習活動への障がい者の受け入れ ・図書館サービスの充実	問20 問30 問31
	②受け入れ体制の充実	・大会等における手話通訳者の配置 ・運動施設等におけるバリアフリー対策の推進 ・受け入れを支援するボランティアの育成	問32
8. 生活環境の整備	①バリアフリー対策の促進	・公共施設等のバリアフリー化 ・歩道の整備、誘導ブロックの敷設、公園等におけるバリアフリー対策	問41
	②交通など移動に対する支援の充実	・公共交通機関におけるバリアフリー化の要請 ・交通手段確保のための通信手段の充実 ・移動・送迎ボランティアの育成	問26 問27 問28 問29 問41
	③災害時における支援体制の充実	・災害時における安否確認、救助等の体制の事前整備 ・自主防災機関等関係団体との連携	問35 問41

## 今後のスケジュール

◆：審議会関係 ○：アンケート関係

	平成28年度												平成29年度	
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
審議会の開催				◆ (2)					◆					
変更委員の委嘱				◆ (2)										
調査票案作成			○→											
送付先名簿作成 宛名シール作成				○→										
郵送用・返信用封筒作成				○→										
調査票の封緘・宛名シールの貼付				○→										
調査票発送					○									
調査期間					○→									
集計・分析						○→								
調査結果報告書案作成							○→							
調査結果報告書修正・確定								○→						
公表										◆				